

## 第44回東京学芸大学陸上競技会 競技注意事項

### 1. 規則について

2022年度日本陸上競技連盟競技規則、本競技会要項及び本競技会競技注意事項により実施します。

### 2. 受付について

- 1) 受付は、12:00 からグラウンド内入口のテントにて行います。
- 2) 競技会に関するすべての質問等は、受付にお問い合わせください。

### 3. 競技場の使用について

- 1) 競技場は全天候舗装です。全天候舗装用のスパイクピンを使用してください。
- 2) 原則として、トラック内側の人工芝への立ち入りはご遠慮ください。
- 3) トラックは、当該エリアを使用する種目を実施しているときは、使用できませんのでウォーミングアップの際は気を付けてトラックを使用してください。
- 4) 自転車は、駐輪可能スペース以外には駐輪しないようにお願いします。

### 4. アスリートビブスについて

アスリートビブスは次の仕様で各自作成し、胸と背に確実につけてください(跳躍種目はどちらか一方で構いません)。

地色	白
大きさ	横 24 cm以内×縦 16 cm以内
数字	個人のナンバー(数字の高さが 6cm 以上 10cm 以下)
数字の色	黒

なお、数字は競技中に競技役員に見やすいように太くはっきりと書いてください。

### 5. 招集について

- 1) 招集所は、グラウンド入口に設置します。
- 2) 招集開始・完了時刻は、競技日程記載のとおりとします。競技者本人以外の点呼は認められません。  
ただし、2種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ「重複出場者届」(招集所に用意)を、招集を受けることができない種目の招集開始時刻までに、(招集所)に提出してください。
- 3) トラック種目出場者は、招集時に腰ナンバー標識を受け取り、ランニングパンツ・タイツ等の右側につけてください。腰ナンバー標識はフィニッシュ付近で回収します。
- 4) やむを得ず競技に参加しない(欠場する)ときは、事前に「不出場届」(招集所用意)を招集所に提出してください。

### 6. 競技について

- 1) スターターの合図は、英語(On your marks. Set.)で行います。
- 2) 計時は、写真判定システムを用いて行います。
- 3) 走高跳におけるバーの高さは、次のとおりとします。

種目	練習の高さ	競技の高さ
男子走高跳	任意の高さ	1m70 1m75 1m80 1m85 1m90 1m95 2m00 (以降3cmずつ)

- 4) 走幅跳の試技数は計6回とします。
- 5) 競技の結果は、アナウンスで発表する他に、グラウンド内の倉庫前に掲示します。

## 7. その他

- 1) 記録証明書は受付にて発行します（1部 300円）。
- 2) 競技中に発生した傷病については、主催者側で応急処置を行いますが、その後の責任は負いかねます。なお日本学生陸上競技連合普通会員はスポーツ安全保険に加入しているため、補償の対象となる場合があります。必要な方は各自でレクリエーション傷害保険等に参加してください。
- 3) 荷物は各自で責任を持って管理してください。万が一盗難・紛失があっても、主催者側が責任をとることはありません。

## 8. 新型コロナ感染予防対策

### ●競技者

- ・グラウンド入退場時、競技開始前・競技終了後に手洗い・手指消毒を徹底してください。
- ・ウォーミングアップ中、競技中、クーリングダウン中を除き、マスクを着用してください。
- ・大声を出しての応援は行わないでください。
- ・飲み物、タオル等、感染経路になりうるものを他の人と共有しないでください。
- ・唾や痰を地面に吐かないでください。
- ・ごみは各自、持ち帰ってください。

### ●競技役員

- ・グラウンド入退場時、競技開始前・競技終了後に手洗い・手指消毒を徹底してください。
- ・マスクを着用してください。
- ・役割に応じて、手袋等を着用してください。
- ・その他、上記の競技者への注意事項に準じて、感染予防・感染拡大防止のためにご配慮ください。

### ●施設・用器具

- ・使用する施設及び用器具は、使用前後に清掃、消毒します。

### ●3密回避

- ・当該施設における使用可能最大人数を越えないように競技日程を編成します。
- ・使用可能人数の範囲内であっても、ソーシャルディスタンスを考慮し、「密集」、「密接」の状態が発生しないように注意してください。